

新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わる 瑞穂鯨城会の行動・活動について

2020/05/03
瑞穂鯨城会 会長 松井 正幸

拝啓 会員の皆さまにおかれましては、お変わりないこととお喜び申し上げます
さて、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関わり、緊急事態宣言の発出がなされ、そして今後も延長されるよう
です。

これを受けて名古屋市の施設は所定の期間、使用中止／閉鎖の処置がとられています。
私達と関係あるものとして、

- ・在宅サービスセンターは、5月中閉鎖。
- ・高年大学は、卒業式中止、入学式の延期を行い、期限を設けず、諸活動の中止、施設の閉鎖。
- ・高年大学のクラブOB 会の内、歩いて知ろう会／写真クラブなどは、9月エンドまで活動停止。

これを受けまして、私達の瑞穂鯨城会としても、今後の行動・活動についての考え方を次の通り取りまとめ
ました。（これにあたって、役員全員にてテレワーク(メールワーク)で意見交換を行い、決定いたしました。）

皆様におかれましても、会員の皆さまの誰一人として感染されることがないように、ご留意されますよう
申し上げます。

敬具

<基本的な考え方>

緊急事態宣言がなくなるまで、瑞穂鯨城会の行事／活動をすべて停止／中止／延期する。

実運用としては 高年大学の方針に沿った形で運営(期限を設けず活動停止)する。

なお、その時の状況に対応してどのように活動するかを決める。

例えば、人を集めない、外出しない作業などに限定し、テレワーク／メールワークで活動するなど。

<私達にできる事>

- ・不要不急な外出を控える。――マスクを着用してください。
- ・密閉、密集、密接状態をさける。――人が集まらない／人を集めない。
- ・人との接触を普通の生活の状態より80%以上削減する。
- ・外出から帰ったら、手を洗いましょう。

以上